



松江四中だより

12月号

「生徒の夢や希望を育む学校」

教育目標

よく学び

心ゆたかに

たくましく

校長 高萩 広志

今年度の冬休み

冬の寒さを感じる季節となりました。皆様方におかれましてはますますご健勝のことと拝察いたします。

さて、2学期も残りわずかとなりました。この2学期は校庭での全校朝礼や学年ごとの講演会などが行われ以前の教育活動が少しずつ取り戻されてきました。しかし、11月に入り東京都の新型コロナウイルス感染者数が500名を超える日が見られ12月に予定していた2学年の鎌倉校外学習を2月に延期するなど未だ予断を許さない状況に変わりはありません。

これから迎える冬休みは短縮された夏休みと違い例年通りの期間となりますが、これまでとは違った冬休みにしなくてはならないでしょう。特に初詣等の人混みが予想されるような場所でのディスタンスや友人との遊び方には細心の注意を払うことが重要です。ウイズコロナの冬休みになりますが、家族との時間を大切にして新学期には元気な姿で登校してくることを願っています。

落ち葉掃きボランティア

毎年、全校生徒で行われている「落ち葉掃きボランティア」が始まりました。これは学校の周辺や校庭に散乱している落ち葉をクラスごとに清掃するというものです。初日は整備委員会の委員で行い、2日目からはクラスごとに行っています。いつもより早い登校時間ですがどのクラスもほぼ全員参加し、一生懸命に取り組んでいます。学校全体でボランティア活動を行っているのは松江四中の誇りであり自慢です。寒い中ですがよろしくお願ひします。



避難所開設訓練

11月26日(木)に避難所開設訓練が行われました。この訓練の目的は「災害時に避難所開設職員と教職員が迅速かつ冷静に災害対応できるように関係者との顔合わせや備蓄倉庫等を確認して防災力を高める」というものです。この日は松江四中を担当する江戸川区の職員10名と施設点検担当の方、そして学校職員で訓練を行いました。訓練は2時間にわたり、学校の施設や備蓄倉庫を確認していつでも避難所として開設できるように準備を進めました。昨年度は台風により本校も避難所となりました。皆様のご協力のおかげで大きなトラブルもなく無事に避難を終えることができましたが、今後も大地震や水害はいつ起こるかわかりません。これからも防災意識を高めて地域の皆様が安心して避難できるような避難所となるよう訓練を重ねていきたいと思ひます。

オペラ公演会

11月27日(金)にオリンピックパラリンピック教育として「日本や世界の文化を学ぶ」ため、オペラ歌手とピアニストをお招きして公演会を行いました。当日は音楽を鑑賞するだけでなく「夢を実現させる」というテーマでお話をいただきました。生徒の皆さんが終始身を乗り出して聴いている姿が印象的で、感想文の中には「プロの歌手の歌声に感動した」や「夢を追って努力し続けたことに感銘を受けた」などが多数書かれていました。この時間で感じたことや学んだことを今後の生き方に活かしてほしいと思います。

<ご講演いただいた先生方>

- ・フェリス女学院大学音楽学部 教授 バリトン歌手 星野 聡 先生
- ・フェリス女学院大学音楽学部 講師 ソプラノ歌手 星野 尚子先生
- ・フェリス女学院大学音楽学部長 ピアニスト 堀 由紀子先生



生徒の活躍

江戸川区薬剤師会主催「くすりの正しい使い方ポスターコンクール」 (保健委員会で応募)

佳作 3-1

東京都学校歯科医会 歯の作文 (保健委員会で応募)

優 3-4

良 3-5

佳 2-1

2-2

3-1

3-2

3-3

環境をよくする運動 絵画コンクール

区長賞 2-1

協議会長賞 2-2

2-4

2-3

2-4

2-3

2-5

12月の行事予定はホームページの 学校生活>行事予定に掲載しています。